

日本の畜産をアップデート!



一般社団法人

アニマルウェルフェア畜産協会

<http://animalwelfare.jp/> Facebook : hokkaidoanimalwelfare

／会員募集中／



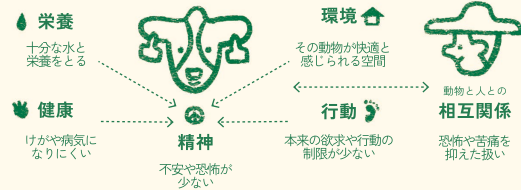
家畜・その命を育む人・いただく人

それぞれの幸せが続いていく

新しい畜産のあり方

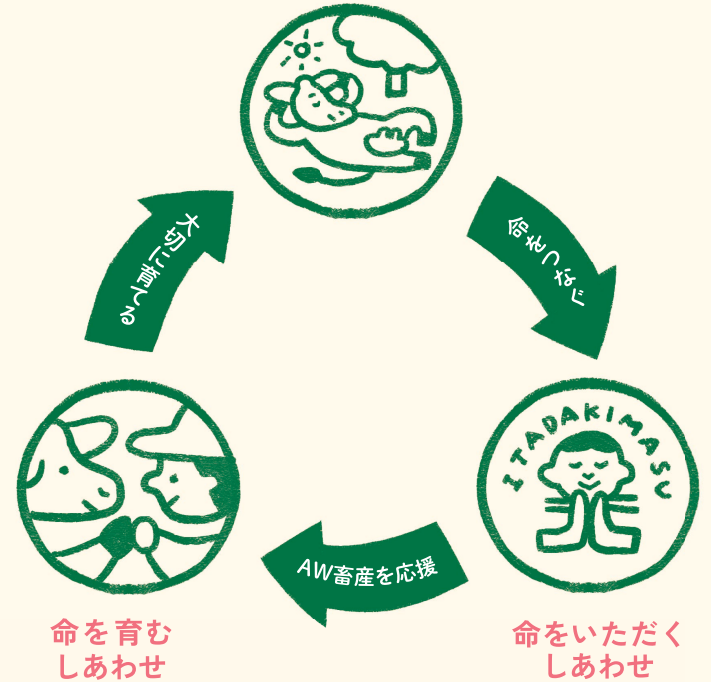
家畜やペット、実験動物。私たちの暮らしは様々な動物を利用させてもらうことで成り立っています。近年、こうした動物たちの扱いや暮らしの質を見直そうという動きが盛り上がりを見せています。そのベースとなっているのが「アニマルウェルフェア」（以下、AW）という考え方です（日本語では動物福祉と訳されます）。動物も人間と同様に、生まれてから死ぬまでの間その動物本来の行動をとることができ、ストレスが少なく暮らせるべきだという考え方です。日本の畜産におけるAWの現状はというと...ショックなことに世界最低ランク！*1そこで私たちはAW畜産の最先端に行くヨーロッパの制度や科学研究をベースに、日本初の「アニマルウェルフェア畜産認証」をつくりました。家畜へのストレスを最小限に抑え、家畜が健康で快適に生きられる飼育方法を定めた認証制度です。家畜と同じ目線に立って飼育をすることで、生産者は命を育む仕事の楽しさや、やりがいをより強く感じることができます。健全な命をいただくことは消費者の心をも満たしてくれます。ストレスが少なく生きられる家畜の幸せ、命を育む生産者の幸せ、命をいただく消費者の幸せ。それぞれの幸せが続いていく新しい畜産のあり方、アニマルウェルフェア畜産を応援してください。

動物にとっての「幸せ」の定義²



*1 世界動物保護協会：動物保護指標 第2版(2020)
*2 Hillier et al.(2020). The 2020 Five Domains Model - Including human-animal interactions in assessments of Animal Welfare

ストレスが少なく
生きられるしあわせ



アニマル ウェルフェア 畜産

家畜の健康と快適な暮らしのしるし



80年代から普及し始めたスーパーやコンビニ等の大規模流通システムとその供給量に応えるために、日本の多くの畜産農場は狭いスペースに大量の家畜を飼うことで生産性を高め、安い価格で商品を提供してきました。こうして生産効率や価格を優先し続けた結果、家畜に多くのストレスがかかる飼育方法・環境が一般的になってしまいました。この状況を改善したいと考えた研究者や生産者、消費者たちによってアニマルウェルフェア畜産認証はつくられました。家畜へのストレスを最小限に抑え、家畜が健康で快適に生きられる飼育基準を満たした農場、認証農場の畜産物を主原料に作られた食品にこの認証マークがついています。認証食品を購入することで日本の家畜の暮らしを改善することができます。当協会のHPで認証農場と食品を紹介しています。いつものスーパーやカフェ、パン屋さんでも取扱いを尋ねてみて頂けると嬉しいです。一緒に日本のAW畜産をアップデートしていきましょう！

身

乳牛の場合
こんなことを
チェックするよ

除角は
痛みの少ない生後4週以内に
麻酔を推奨！

ストレスの証
異常行動はない？

痩せすぎてない？

尻尾は切られたり
折られたりしてない？

人を
怖がらない？

最低年2回
蹄のメンテ
してる？

ホコリ、
糞などなど
体は汚れてない？

吸う欲求が強いので
ミルクは乳首つきの容器で
ゆっくり吸わせて与える

食

水槽や飼槽は牛にとっての食器
掃除をしっかりとすることで
食欲もアップ◎

1日に
約100ℓ
飲むよ

牛の本来の食べ物は牧草と水
牧草をたくさん食べる牛は
とっても健康

さみしくないように
仔牛同士の目線が
合うように
小屋を配置する

休む場所に日かげはある？

病気になるやすい
濃厚飼料の量は
全体の50%以下に抑える

外で運動
できる？

住

地面はぬかるんでない？

とうもろこしなどの高カロリーな
濃厚飼料をたくさん与えるのは
飼料によって生産量を増やしたい
からなんだ...

つまり私たち消費者が
安さを求めすぎると牛たちの身体に
負荷が効かかってしまうのね



本認証ではこのように牛が外で運動できる環境を推奨していますが必須条件とはしていません。なぜなら土地の狭い日本では牛舎内で牛をつないで飼う農場がほとんどで、放牧を要求することは非現実的だからです。まずはより多くの生産者にAWの考えや重要性に触れてもらうことが重要だと考え、現時点ではつなぎ飼いの農場でも現実的に認証取得が可能な評価基準を採用しています。

http://animalwelfare.jp/



いつものお店で取り扱いを聞いてみてね & 協会HPで認証農場・食品を紹介しています！